

3次元公差設計ソフトと学ぶ 公差設計実践セミナー

部品の寸法や形状などのばらつき範囲を規制する公差は、品質とコストに直結します。したがって、公差をどのように設定すべきか、公差をいくつにすべきかは、設計の実務において重要です。本セミナーでは、公差設計・解析の理論を基礎から習得します。

SOLIDWORKSアドインツールの3次元公差設計ソフト「TOL J」を利用して3次元公差設計の有効性を確認していただく実践セミナーです。（※3DCAD、SOLIDWORKSの未経験者も参加可能です。）公差設計理論を、手計算ベースで基礎から学びたい方、公差設計・解析の取組みを検討中または運用中の方などは、本セミナーをご活用ください。

開催日時：2024年 3月28日(木) 29日(金) 9:30～16:30

開催場所：いわてデジタルエンジニア育成センター(北上市相去町山田2-18)

定員：10名 ※先着順 対象者：岩手県内の企業や学校にお勤めの方

受講料：無料 テキスト代：4,400円（当日、ご持参ください）

持ち物：関数電卓、筆記用具

カリキュラム

1. 公差設計概要

- ・公差設計、解析の必要性
- ・公差とは
- ・公差解析とメリット
- ・公差設計の最新動向と成果例

2. 公差解析理論

- ・公差解析概論
- ・工程能力指数
- ・規準化

3. 公差設計演習

- ・演習問題
- ・グループ実習

4. 3次元公差設計ソフトの活用

- ・MBD Dimensionの使い方
- ・TOL Jの使い方
- ・TOL Jを使用した実機演習

講師：(株)プラーナー 栗山 晃治 氏

申込締切：2024年3月21日（木）必着

申込方法・申込先：

いわてデジタルエンジニア育成センターのHP（<https://kop.jp/ide/>）から受講申込フォーム、または、申込書をFAXにてお申込みください。

3次元公差設計ソフトと学ぶ 公差設計実践セミナー

FAX送信先 0197-62-8081
E-Mail : iwatedeinfo@iwate-de.jp

純国産の3次元公差設計ソフト「TOL J」

TOLERANCE JAPAN(TOL J)活用による公差設計環境⇒公差設計実施率100%を目指す



従来の公差設計環境(実施率10%)

手計算

■手計算は、あらゆるケースの公差設計はできるが、効率が上がらない。

TOLERANCE JAPAN (TOL J)

■設計者が効率的に公差設計を行えることにより、全ての開発製品において公差の検討が可能。

これまで手が回らなかった製品も公差設計を確実に実施し、公差検討不足による無駄なコストアップ、手戻り、品質問題を削減する！

会社名			
所属・役職	受講者名		
連絡先	〒	-	
	(住所)		
	TEL		FAX
	メールアドレス	@	

お客様の個人情報は、本セミナーの案内、関連する情報提供において、いわてデジタルエンジニア育成センター、講師の方とさせていただきます。

お問い合わせ先

いわてデジタルエンジニア育成センター (平日8:30~17:15)
〒024-0051 北上市相去町山田2-18 北上オフィスプラザ 1F
TEL 0197-62-8080 FAX 0197-62-8081
URL : <https://kop.jp/ide/> e-mail : iwatedeinfo@iwate-de.jp

主 催：(株)北上オフィスプラザ、職業訓練法人北上職業訓練協会
主 管：いわてデジタルエンジニア育成センター
協 力：岩手県、北上市